

一級河川北上川水系 長者川 化女沼ダムの効果(令和4年7月15日~17日)【速報】

宮城県

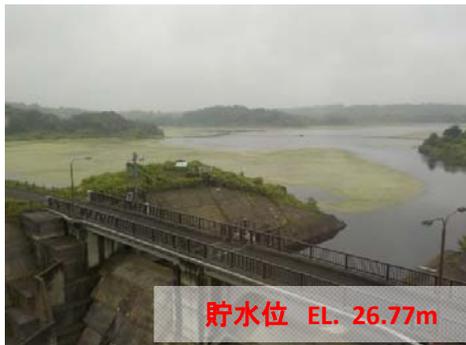
○化女沼ダムでは、令和4年7月15日~17日にかけて、低気圧に伴う大雨により、**流域平均の累計雨量が249mm**、**最大時間雨量では44mmを記録しました**。これによるダムへの最大流入量は、計画97m³/sに対し、38.49m³/sを記録しました。

○今回の洪水調節により**最大流入時の90.7%(34.92m³/s)を貯留し**、下流河川の水位上昇を軽減しております。

ダムの位置図



ダムの状況写真



洪水前 7月14日 11時00分
貯水位 EL. 26.77m



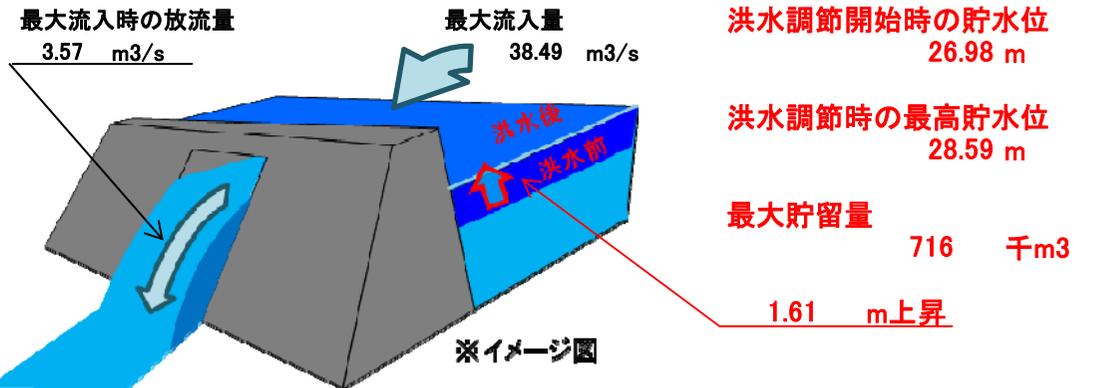
洪水後 7月17日 9時00分
貯水位 EL. 28.17m

化女沼ダムの洪水調節実績

・洪水調節 開始	16日 1時 30分	終了	17日 14時 50分
・ダム流域累計雨量	249 mm	(15日 4時 ~ 17日 18時)	
・最大時間雨量	44 mm	(16日 1時 ~ 16日 2時)	
・ダムへの最大流入量	38.49 m ³ /s	(16日 3時 10分)	
・最大流入時の放流量	3.57 m ³ /s	(1位/21洪水)	
・ダムによる最大調節量	34.92 m ³ /s	(約 90.7%)	

化女沼ダムによる調節量

最大流入時に、流入量の **90.7%** をダムに貯留しました。



○化女沼ダムの洪水調節等により、この大水門橋地点で、**水位を約0.65m低減させる効果**があったものと推測されます。

下流河川の状況写真



水位 0.55m 流量 4.26m³/s

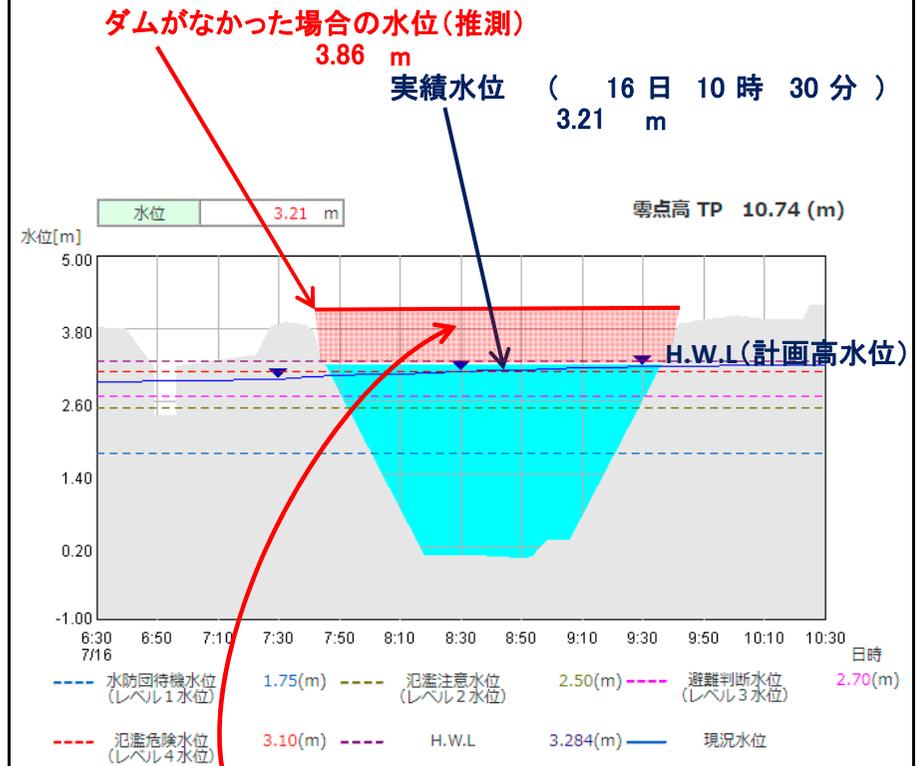
大水門水位観測所(洪水前 7月14日12時00分)



水位 3.06m 流量 54.08m³/s

大水門水位観測所(洪水後 7月16日16時00分)

田尻川(大水門地点)の水位低減効果



ダムにより約0.65mの
水位低減効果を推測